

Color Guide

カラーガイド

※よりリアルに仕上げたい場合は、下の基本色をご覧ください。

●このキットをよりリアルに塗装したい方は、(株) GSIクレオスより発売のガンダムカラー
 (「ガンダムアストレイブルーフレーム」用、その他カラーセット)をお使いください。
 ●ABS樹脂部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

本体等ブルー部の塗装色

インディブルー (40%) + コバルトブルー (30%)
 + ホワイト (30%) ※または、ガンダムカラーブルー-32



胸等オレンジ部の塗装色

オレンジ (100%)

GUNDAM ASTRAY
BLUE FRAME SECOND L

本体等ホワイト部の塗装色

ホワイト (100%) + ネービーブルー (少量)
 ※または、ガンダムカラーホワイト5

ミッドナイトブルー (100%)
 ※または、ガンダムカラーファントムグレー

胸部・ガトリング・ソード柄等ダークグレー部の塗装色

黒鉄色 (100%)

アーマーシュナイダー刃部の塗装色

イエローグリーン (100%)

センサー等グリーン部の塗装色

ガイ:肌の塗装色 フレッシュ (60%) + ホワイト (30%) + ピンク (10%)
 ガイ:髪色の塗装色 ダークアース (40%) + オリーブドラブ (50%) + ブラック (10%)
 ガイ:サングラスの塗装色 オレンジ (70%) + ホワイト (30%)
 ガイ:上着の塗装色 ホワイト (90%) + ブラック (10%)
 ガイ:上着の襟の塗装色 シャインレッド (100%)
 ガイ:上着の色分けの塗装色 RLM02グレー (100%)
 ガイ:ズボンの塗装色 グリーン (90%) + ホワイト (10%)
 ガイ:ブーツの塗装色 グリーン (40%) + オリーブドラブ (40%) + ブラック (20%)
 ガイ:ベルトバックルの塗装色 ホワイト (80%) + ミディアムブルー (20%)

GAI MURAKUMO



フレッシュ (60%) + ホワイト (30%) + ピンク (10%)
 ウッドブラウン (80%) + 藍底色 (20%)
 ルマングリーン (80%) + ホワイト (20%)
 スカイブルー (60%) + ピンク (30%) + ホワイト (10%)
 インディブルー (90%) + ブラック (10%)
 マホガニー (50%) + ダークアース (50%)
 ピンク (30%) + フレッシュ (30%) + ダークアース (20%) + ホワイト (20%)
 ロウ:肌の塗装色
 ロウ:髪色の塗装色
 ロウ:バンダナの塗装色
 ロウ:ベストと靴下の塗装色
 ロウ:ズボンの塗装色
 ロウ:ベルトと靴の塗装色
 ロウ:靴の先端の塗装色

LOWE GULE



MBF-P03second L
 GUNDAM ASTRAY BLUE FRAME SECOND L

1/100 MBF-P03 second L ガンダムアストレイブルーフレーム セカンドL

GAI MURAKUMO

GUNDAM ASTRAY BLUE FRAME SECOND L



OFFICIAL FILES MBF-P03 second L GUNDAM ASTRAY BLUE FRAME SECOND L

MBF-P03 second L GUNDAM ASTRAY BLUE FRAME SECOND L: SPEC

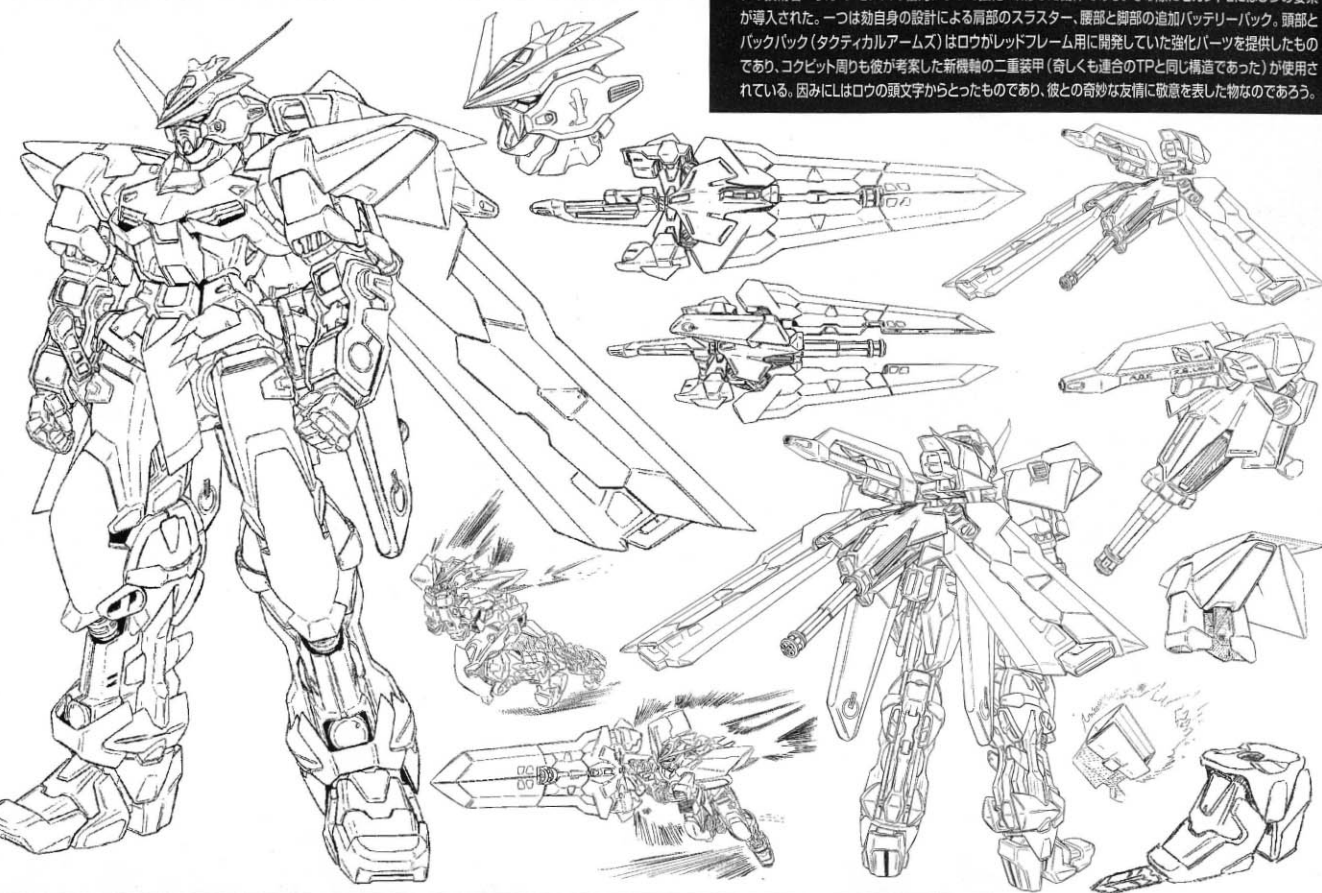
■型式番号: MBF-P03 second L
■全高: 17.78m
■重量: 64.4t

■武装

タクティカルアームズ
(ソード、ガトリング砲へ変形可能)
アーマージュナイダー×6
イーゲルシュテルン×2

ガンダムアストレイ ブルーフレーム セカンドL

オーブ連合首長国が開発計画を進めていたMBF (メインバトルフィギュア) 「M1アストレイ」の原型となった機体の内の一機がこのP-03「ブルーフレーム」である。ヘリオポリス崩壊の際に傭兵部隊「サーベントテール」のリーダー・叢雲劾の手に渡った機体は様々なミッションを完遂させていったが、連合の開発した戦闘用コーディネイター、ソキウス達との激闘で大破してしまう。セカンドはジャング屋ロウ・ギールとオーブの技術者エリカ・シモンスの協力によって強化・改修した機体である。その際にセカンドLには3つの要素が導入された。一つは機自身の設計による肩部のスラスタ、腰部と脚部の追加バッテリーバック。頭部とバックパック (タクティカルアームズ) はロウがレッドフレーム用に開発していた強化パーツを提供したものであり、コクピット周りも彼が考案した新機軸の二重装甲 (奇しくも連合のTPと同じ構造であった) が使用されている。因みにLはロウの頭文字からとったものであり、彼との奇妙な友情に敬意を表した物なのであろう。



『命を粗末にするMS乗りは二流だ。』

GAIR MURAKUMO

■身長181cm・体重72kg・年齢26歳



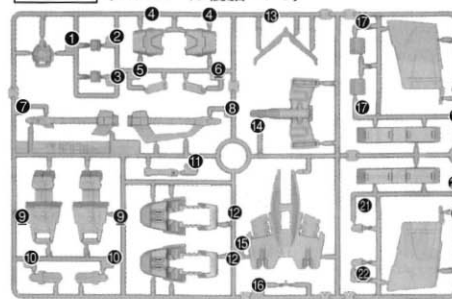
SEED MSVプロモーションアニメ「ASTRAY BLUE FRAME」より

叢雲劾 (ムラクモ・ガイ)

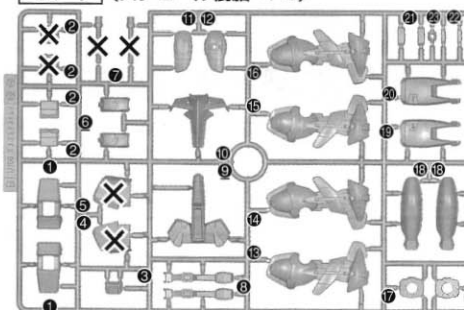
傭兵部隊「サーベントテール」のリーダーにして「最強のパイロット」と呼ばれるコーディネイター。謎の多い人物ではあるが彼自身が語った出自によると、開戦以前に連合がL4のコロニー「メンデル」で実験開発をしていた戦闘用のコーディネイターの一人であるという。しかし絶対服従を強要する心理コントロールの不完全さから不適合の烙印を押され最終処分されそうになるも自己を強く持っていた彼は脱走。連合からの追っ手を尽く打ち破り生き残った。網膜に刻まれたコード越しに見る世界は如何なものなのだろうか？

パーツリスト

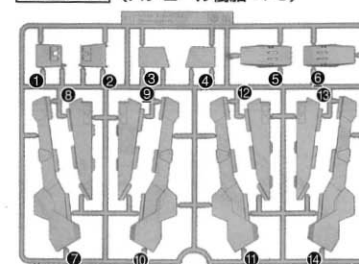
Aパーツ (スチロール樹脂: PS)



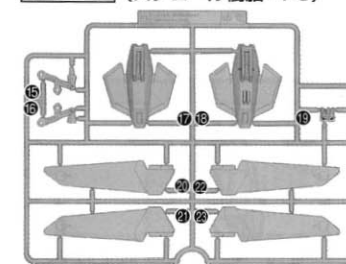
Bパーツ (スチロール樹脂: PS)



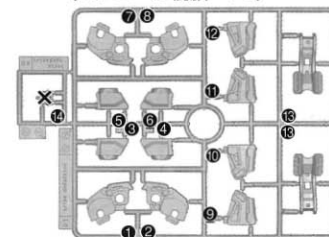
C1パーツ (スチロール樹脂: PS)



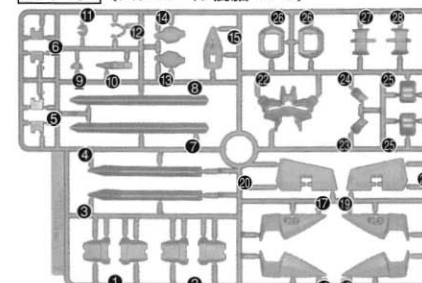
C2パーツ (スチロール樹脂: PS)



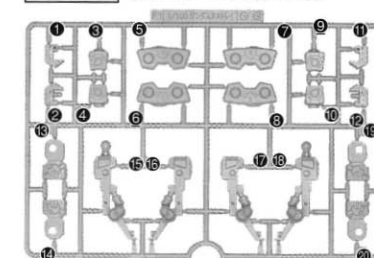
Dパーツ (スチロール樹脂: PS)



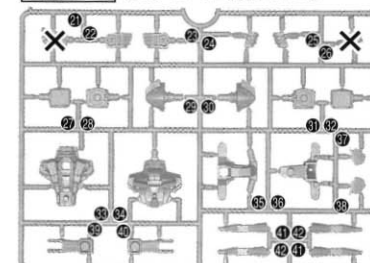
Eパーツ (スチロール樹脂: PS)



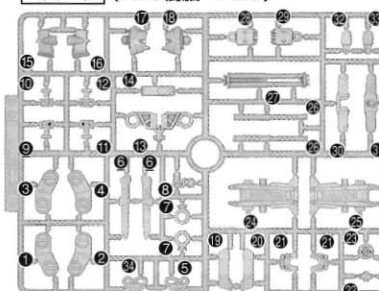
F1パーツ (スチロール樹脂: PS)



F2パーツ (スチロール樹脂: PS)



Hパーツ (ABS樹脂: ABS)



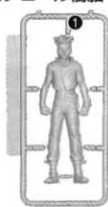
G2パーツ

(スチロール樹脂: PS)

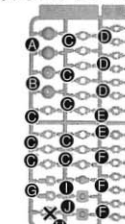


G3パーツ

(スチロール樹脂: PS)



(PC-116)
(ポリエチレン: PE)



シール……………1枚
マーキングシール…1枚

警告 (けいこく)

保護者の方へ 必ずお読みください。

●小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

注意 (ちゅうい)

●縁部が鋭い箇所がありますので、注意してください。●先端が尖っている箇所がありますので、注意してください。●部品はきれいに切り取り、切り取ったあとのクズは捨ててください。●袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。

組み立てる時の注意

●組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
●部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。
●塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
●ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。



・接着をするところ



・シールの番号



・デカールの番号



・反対側に取り付けるパーツ



・両側に同じパーツを取り付ける



・向きに注意して取り付ける



・ビスの締めすぎに注意



・切り取る場所



・部品を数値の個数作ります



・先に組み立てます



・後に組み立てます



・数値に合わせて回転させます

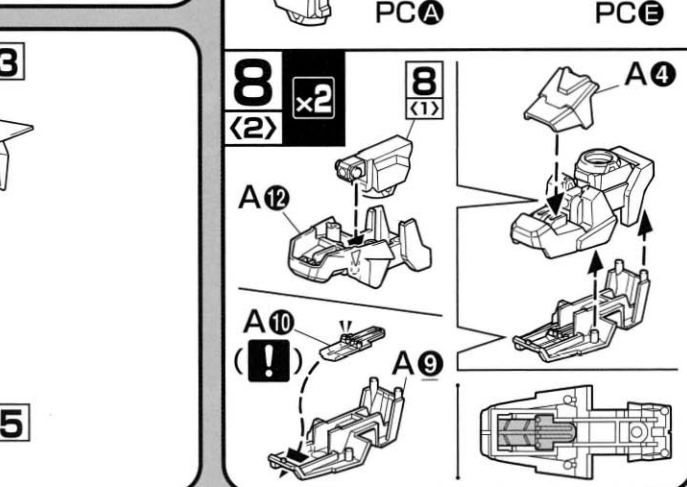
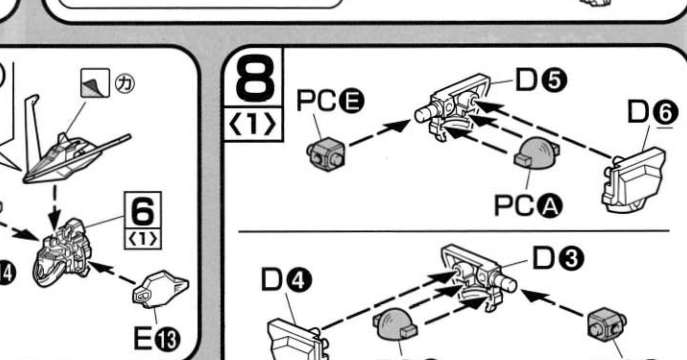
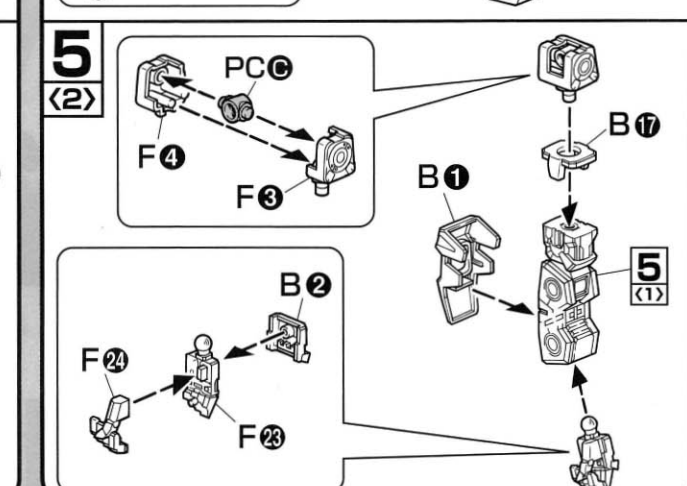
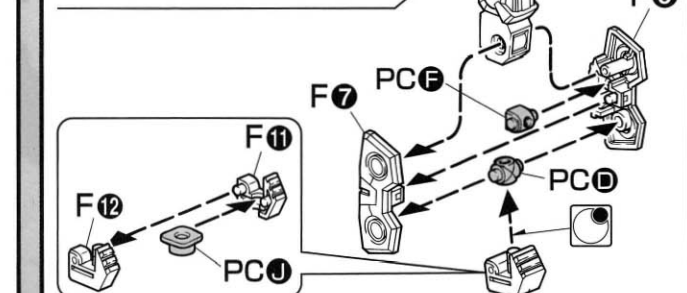
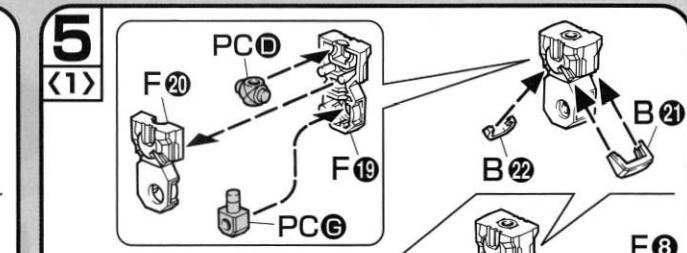
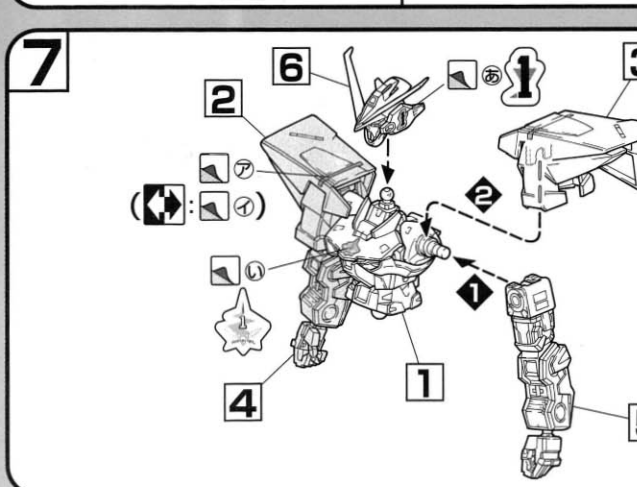
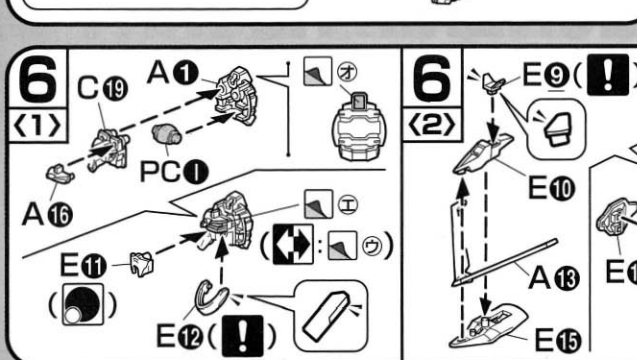
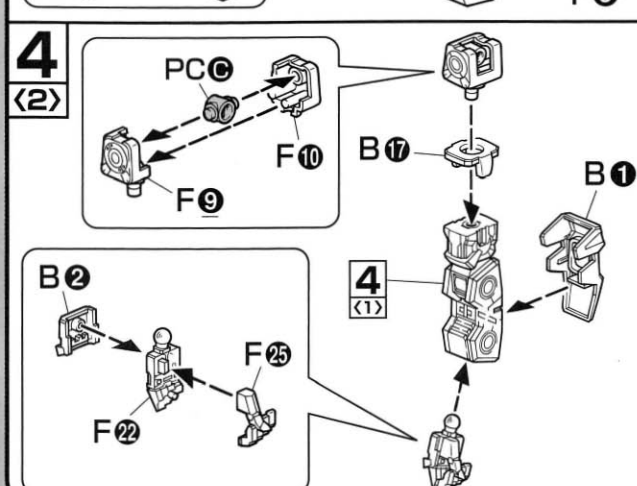
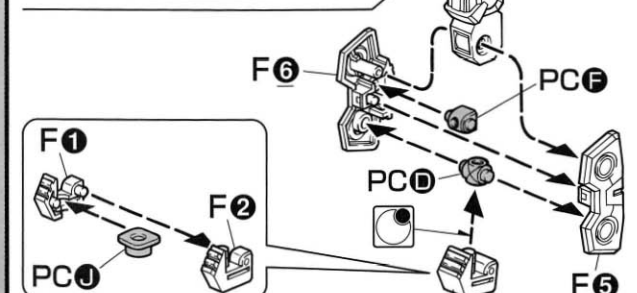
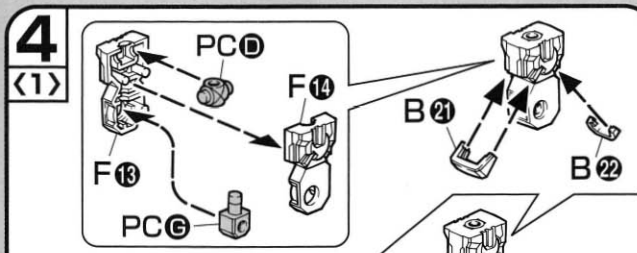
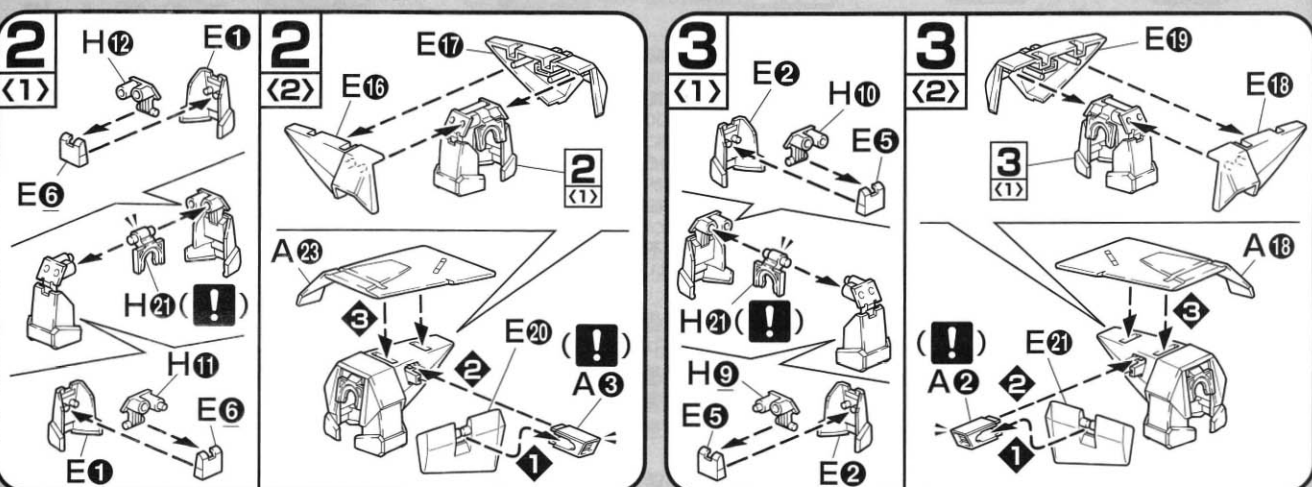
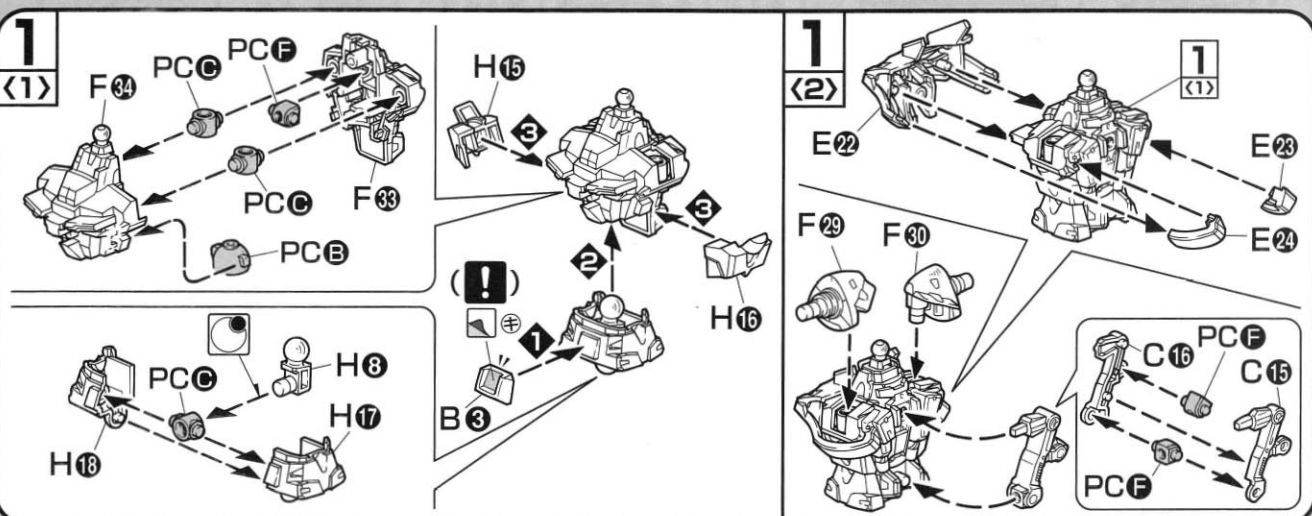
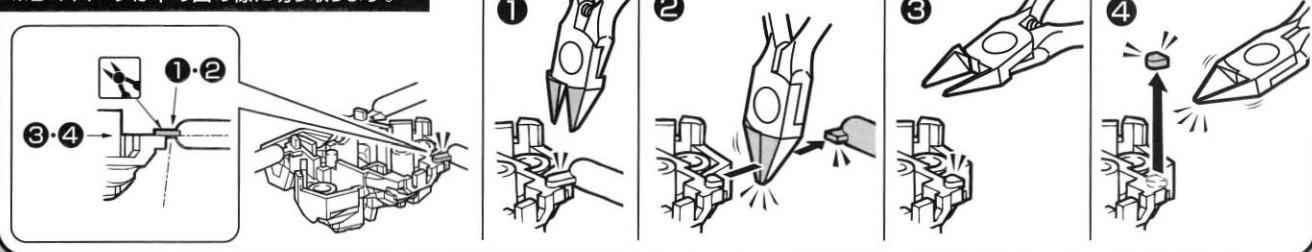


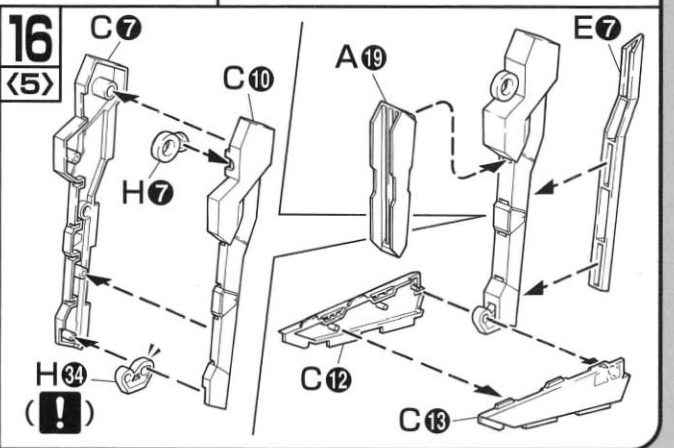
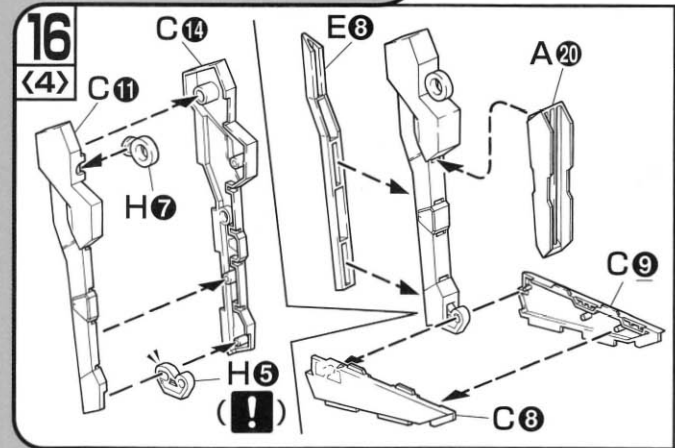
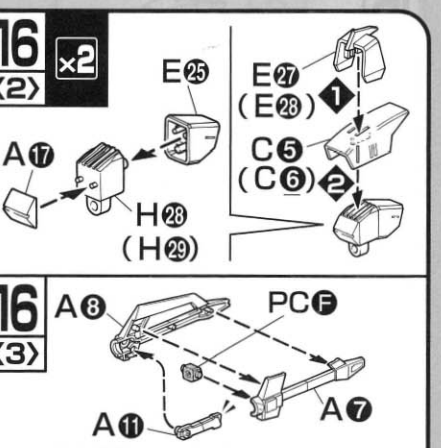
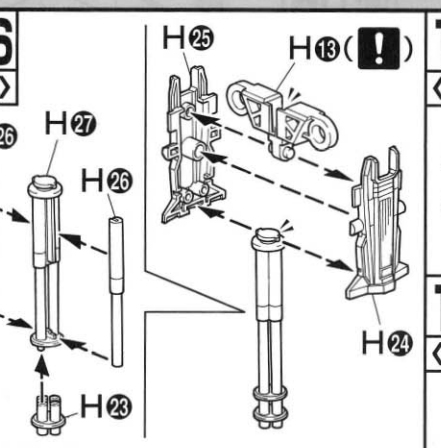
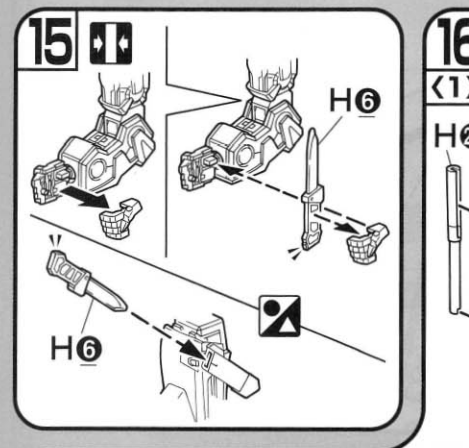
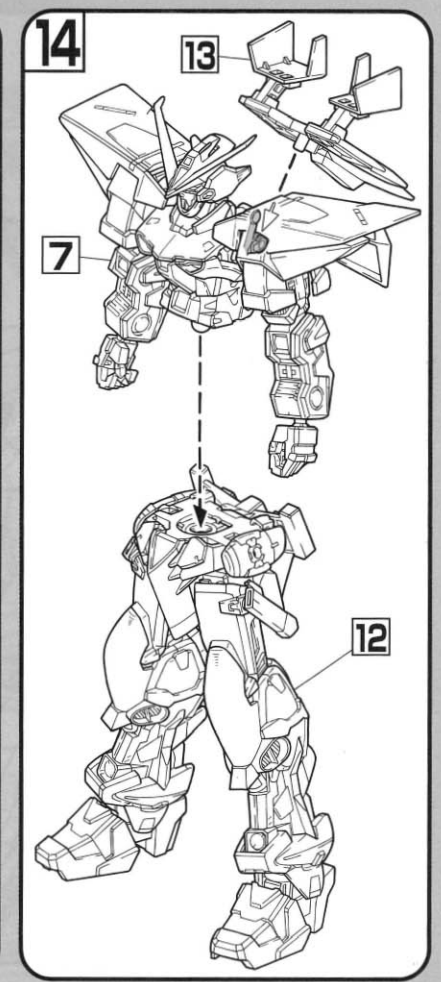
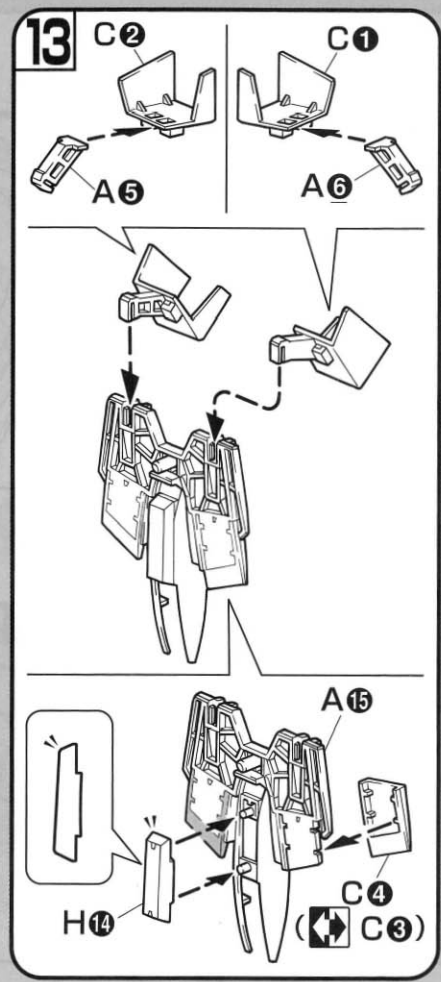
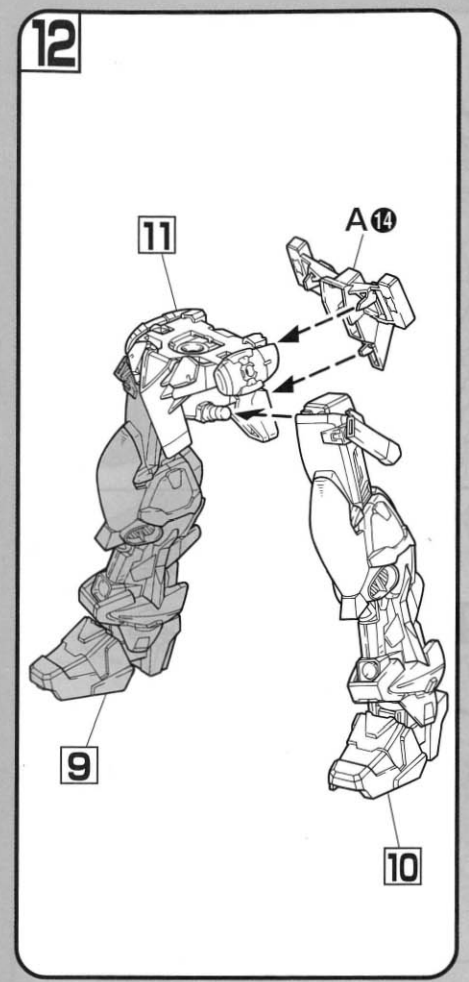
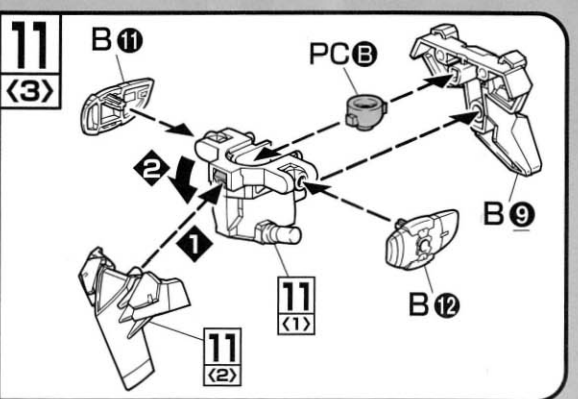
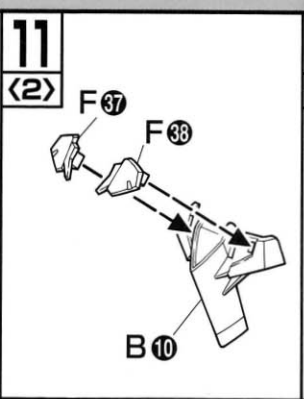
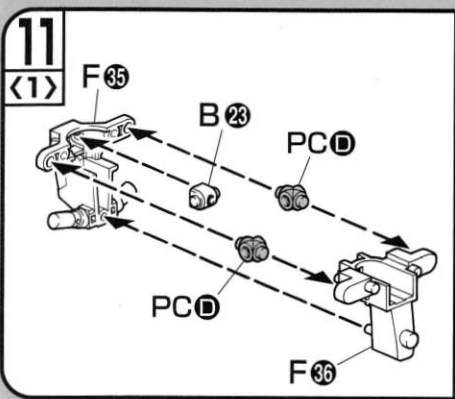
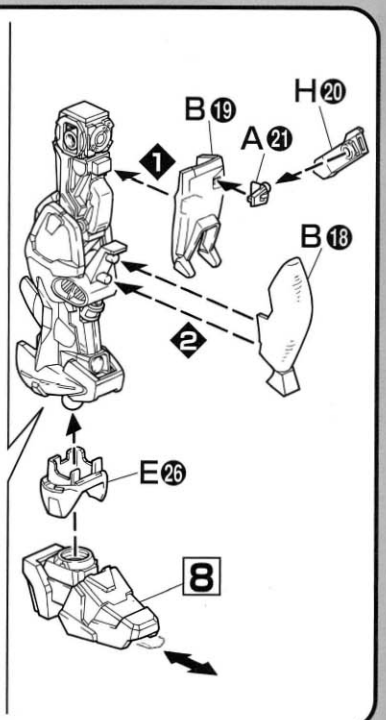
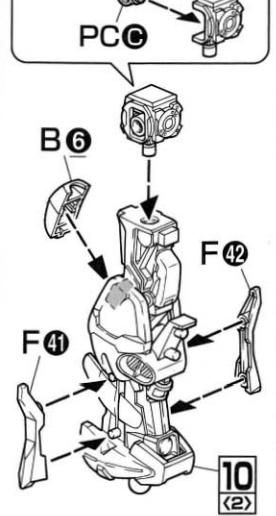
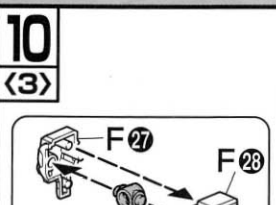
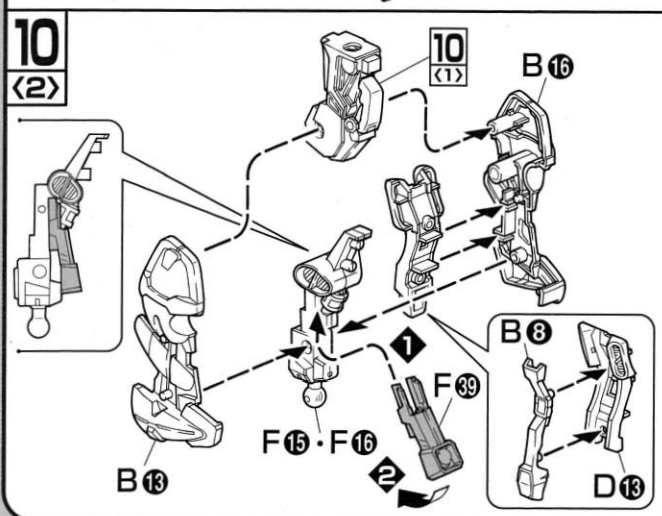
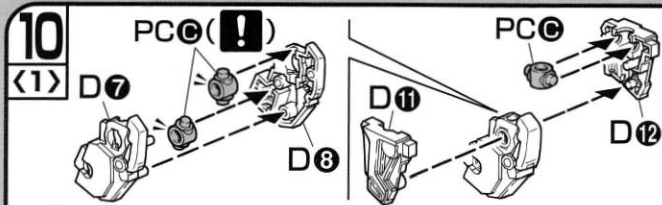
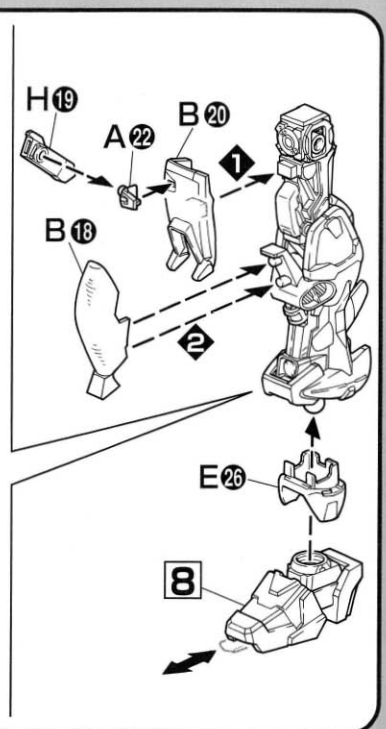
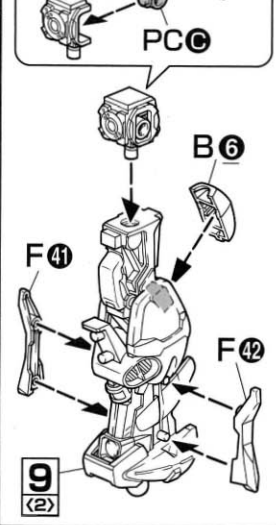
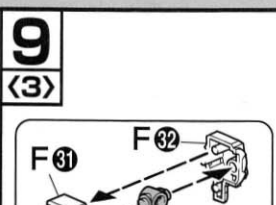
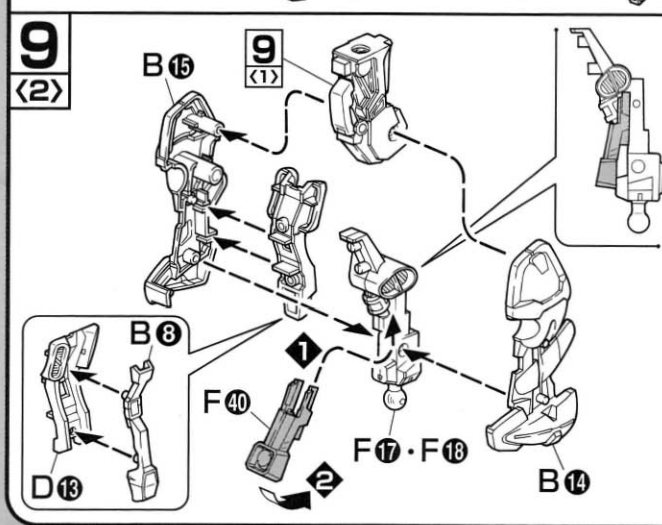
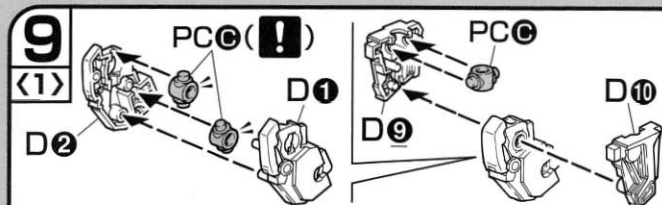
・どちらかを選んで取り付ける

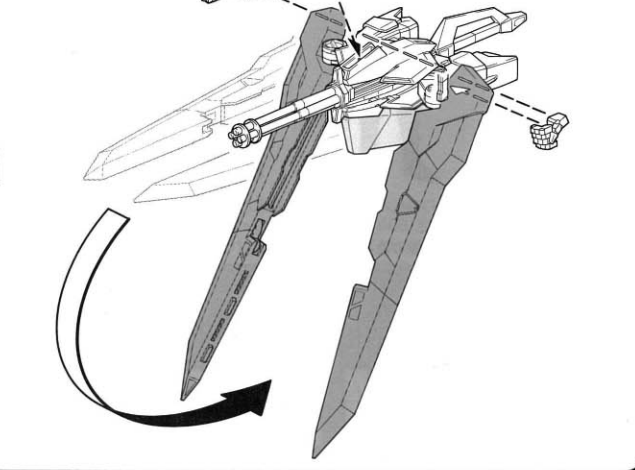
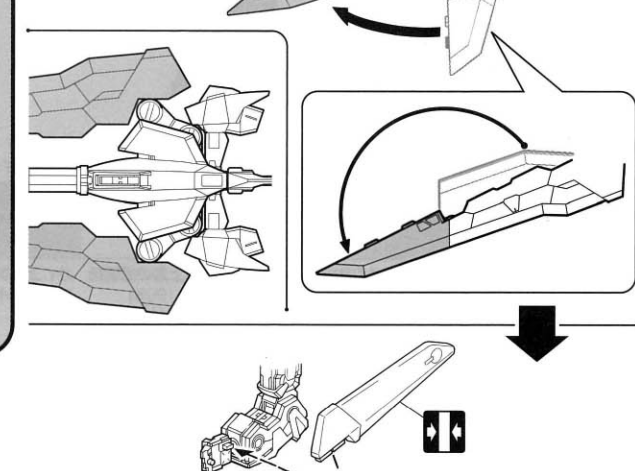
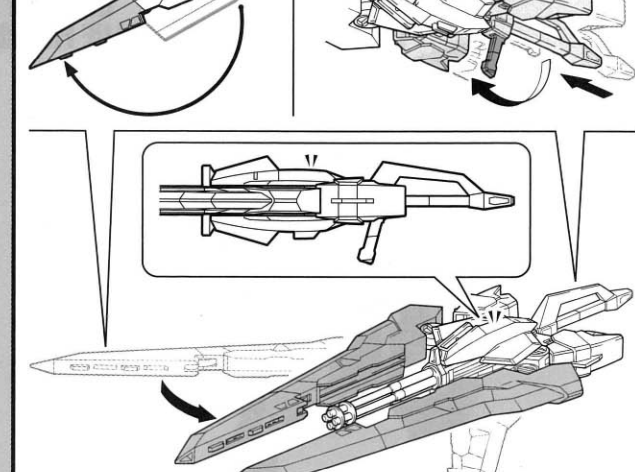
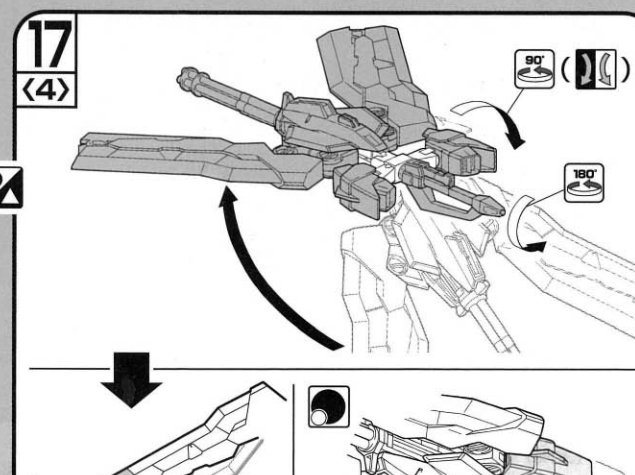
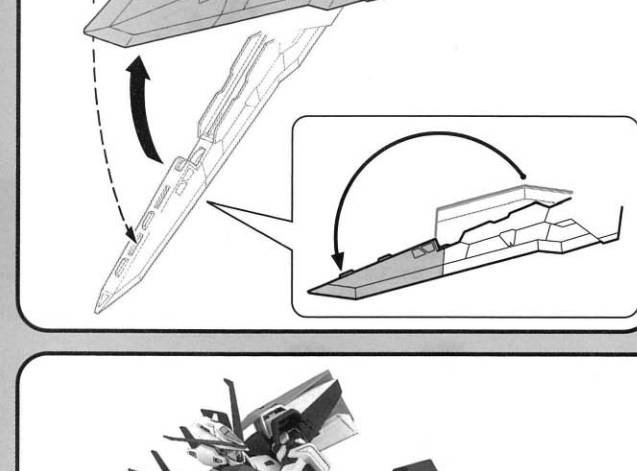
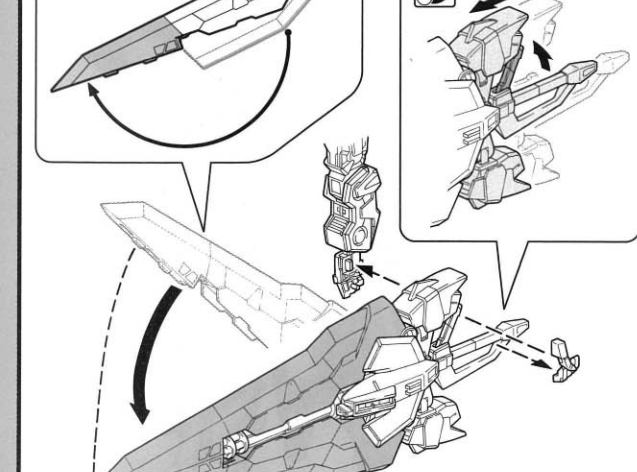
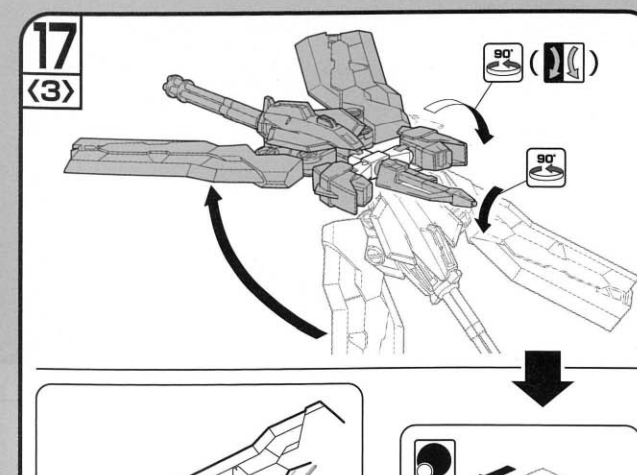
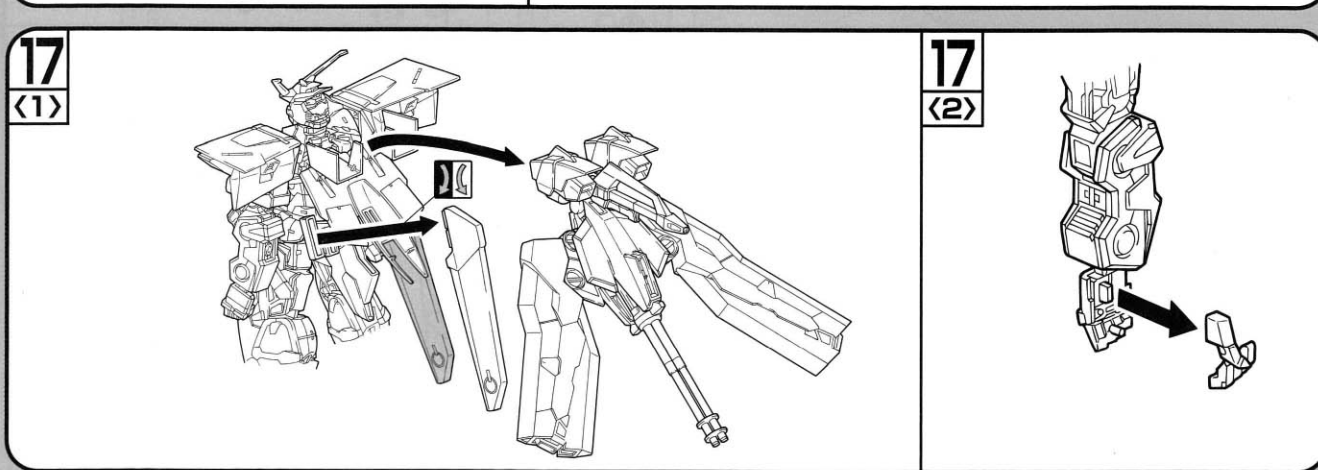
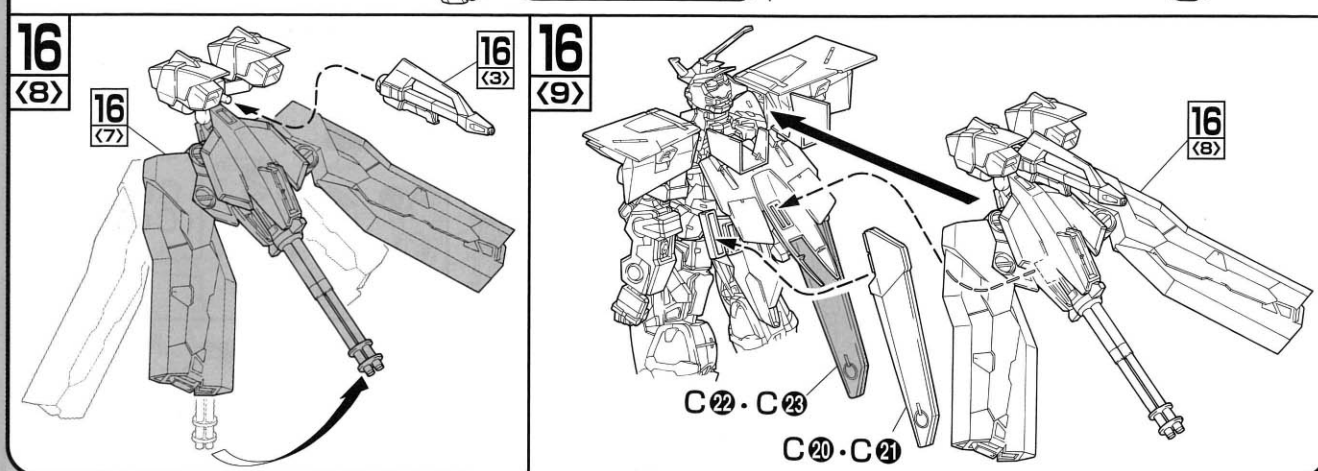
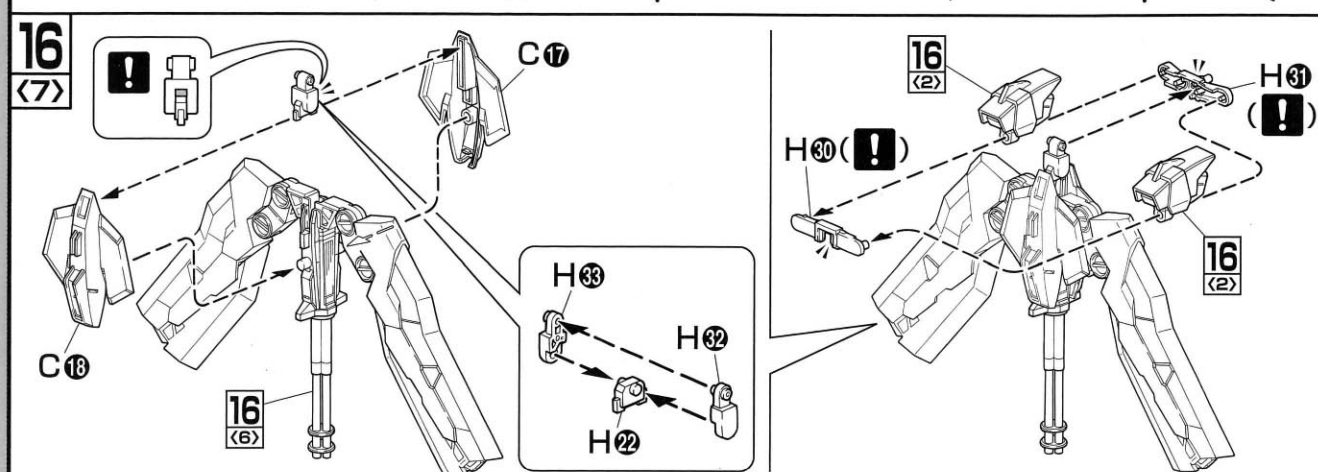
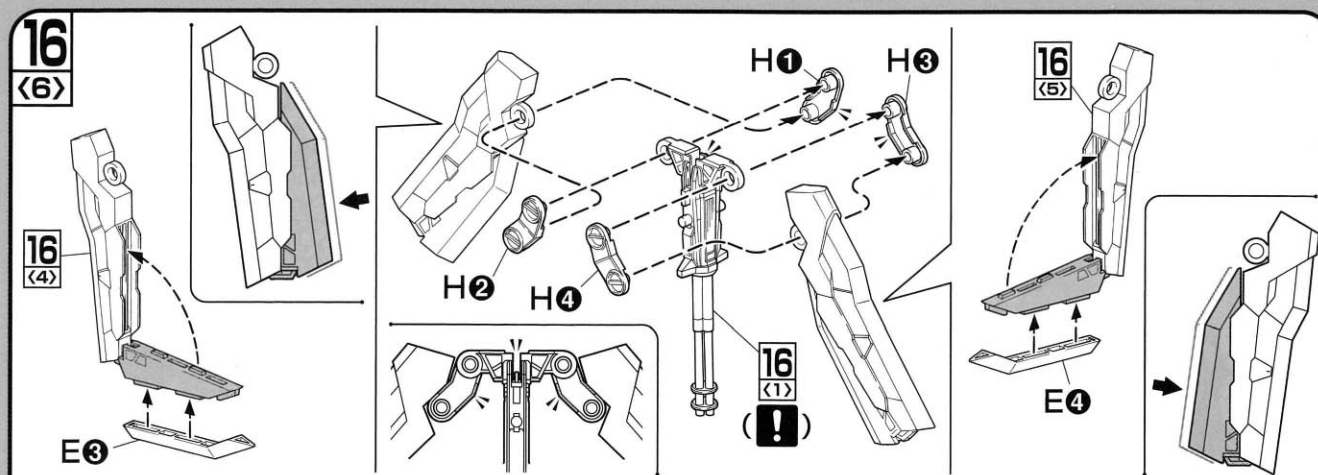


・反対側も同じように動かします

※D・Fパーツは下の図の様に切り取ります。







※ G2①・G3①は好みの場所に飾ってください。

FRONT

REAR



ガンダムアストレイ ブルーフレーム セカンドL

GUNDAM ASTRAY BLUE FRAME SECOND L

GAi MURAKUMO

ムラクモ・ガイ
(プロモーションアニメ版)



タクティカルアームズ(バックパック状態)



タクティカルアームズ
(ソード状態)

GAT-X105やX-133に装備されている対艦刀シュベルトゲベルに匹敵する大きさを持つ剣。この状態であっても剣はバックパックとしての推力を維持しており、加速しての新撃という荒技を繰り出すことも出来る。また刀身にはビームコーティングが施されており、刃でビーム兵器を「受ける」ことが可能である。この乗物の開発にはグレイバードの技術を受け継いだロウ・ギュールが大きく関わっていると思われる。



タクティカルアームズ
(ガトリング状態)

90ミリ4連装ガトリング砲を使用するための形態。砲門は実弾とビーム砲2門ずつの混合になっている。エリカ・シモンズが開発した当初は実弾のみの兵装であったが、対PS・TPを見据えた効の手により改良が施された。事実、後に彼はTP装甲を装備したGAT-X133・ソードカラミティと交戦することになる。(この時のカラミティのパイロットは連合のエースパイロットの一人「切り裂きエド」ことエドワード・ハレルソンであったと思われる。尚、短時間の戦闘であった為に勝敗はついていない。)



アーマーシュナイダー

絶対的不利な局面においても生還することを第一義として装備されたのがこのコンパクトナイフである。左右脚部のフォルダーに収められた物は基本的にX-105用に開発されたそれと変わりはないが、敵ビームサーベルとの近接格闘戦を想定し刃にビームコーティングを施してある。また、足先と踵の隠しナイフは傭兵という特殊な職業ゆえの兵装であろう。



ロウ・ギュール
(プロモーションアニメ版)

SEED MSV プロモーションアニメ「ASTRAY BLUE FRAME」
大好評のプロモーションアニメ第2弾「アストレイ ブルーフレーム」で、雲々効とブルーフレームセカンドLの活躍が見れるぞ！

